2024年7月20日

パソコン教室の窓から(73)

NPO法人コミュニティNETひたち(Cnet) 久保　裕

日本生命財団より
2024年度「生き生きシニア活動顕彰」を受ける

日本生命財団は2007年より全国で、高齢者が主体となって地域貢献活動をしている民間の団体やグループを顕彰している。2024年度は茨城県より、当会のほか5つの団体が顕彰され、顕彰の贈呈式は、6月24日茨城県市町村会館で行われた。

当会は2002年に設立以来、活動趣旨として、ICTのスキルで地域に貢献、シニアの生きがいづくりをお手伝い、をスローガンに掲げてきた。

現在では日常生活で利用されるようになった、パソコン、タブレットやスマートフォンなど最新機器を整えて講座を開催している。また市内のコミュニティ・センターなどに講師や相談員を派遣して、地域社会の要請に応えている。

この度、日立市の高齢福祉課からの推薦を受け、日本生命財団から「生き生きシニア活動顕彰」を受けることが出来たことは、日頃の私たちの努力が評価されて大変誇らしく思う。また、当会を設立以来ご指導していただいた先輩諸氏に感謝するとともに、当会の活動に尽力をいただいている会員諸氏に深甚より御礼を申し上げる。

現在の主な活動状況は次のとおり。

・設立以来実施しているパソコン教室
　受講者約18,000人、講座数2,734講座(2023年度末)
・多賀図書館にパソコン15台を設置し、市民の自主グループにパソコン教室の場を提供。
・パソコン・スマホ無料相談会の相談員を担当(日立市主催、2018年より)
・シニアのためのパソコン入門講座(日立市後援、2019年より)
・市民のためのプログラミング講座(日立市教育委員会後援、2020年より)
・要支援者等の高齢者を対象に、タブレットを活用した脳トレを毎月実施し、介護重度化防止への取り組み(日立市介護保険事業の補助を活用、2020年より)。
・高齢者ICT相談業務及び高齢者タブレット講座運営、講座受付から実施までを一括担当(2023年より)

これからもNPO法人という特別非営利活動であるボランティア精神による地域社会との協働、共生に貢献して行く。そしてICT技術を楽しんで生活に生かしていくことを生きがいとして、今後とも活動を継続していくことを、会員一同ともに決意を新たにしている。